



令和 6 年 4 月 22 日

市政記者クラブ 様

スポーツ市民局市民生活部地域安全推進課
担当：藤井、榎本 電話：972-3121

犯罪に強いまちをめざして！ 名古屋市犯罪抑止対策 2024を策定しました

刑法犯認知件数が2年連続して前年より増加し、市民の犯罪被害への不安は解消されていません。引き続き犯罪抑止対策に取り組み、犯罪に強いまちを目指すため、「**名古屋市犯罪抑止対策 2024**」を策定しました。

記

1 現状（別添資料）

名古屋市では、平成 24 年度より「名古屋市犯罪抑止対策」を策定し、地域団体や警察と連携した取り組みを推進してきました。その結果、刑法犯認知件数は対策を策定する前の平成 23 年と比較すると約 60%減少しました。

しかし、令和 5 年は、刑法犯において認知件数、犯罪率とも 2 年連続して前年に比べて増加し、また、いずれも政令指定都市ワースト 2 位となりました。

特に自動車盗の認知件数については政令指定都市ワースト 1 位となり、特殊詐欺については、認知件数、実質被害総額ともに大幅に増加しました。

2 推進目標及び重点犯罪

（1）推進目標

「増加傾向にある刑法犯認知件数を再び減少させ、犯罪率において政令指定都市ワースト 3 位からの脱却を目指す」

（2）重点犯罪

- ・ 特殊詐欺（737 件）
- ・ 住宅対象侵入盗（350 件）
- ・ 自動車盗（298 件）
- ・ 自転車盗（5,373 件）
- ・ 子ども及び女性を対象とした犯罪

※（ ）内は令和 5 年刑法犯認知件数

3 対策

（1）基本対策

- ・ 防犯意識の高揚

防犯キャンペーンや地域のネットワーク等を活用した防犯情報の提供等により、市民の防犯意識の高揚を図ります。

- ・ 地域の防犯力の向上

地域の防犯団体等に対する活動支援などにより、地域全体で犯罪を抑止する土壌づくりを進めます。

(2) 重点犯罪対策

・ 共通対策

地域団体が行う防犯カメラの新規設置・更新、防犯灯のＬＥＤ化、その電気料に対し助成します。

・ 特殊詐欺対策

詐欺の手口や対策についてのリーフレット等を活用した広報や、特殊詐欺との関連が深い闇バイトの勧誘に乗らないよう啓発する SNS 広告を実施するほか、高齢者のいる世帯に対する自動通話録音機の貸与を通じて、固定電話への物理的な対策の啓発を実施します。

・ 住宅対象侵入盗対策

防犯市民講座において被害防止対策の啓発を実施するとともに、ＣＰ建物部品※等の防犯製品の普及促進を図るため、チラシ等を活用した広報を実施します。

※ＣＰ建物部品：一定の防犯性能があると評価された、錠、ガラス、ドア、サッシ、シャッター等の製品

・ 自動車盗対策

ランドクルーザー、プリウス、アルファード等、被害多発車種に関する啓発活動の強化を図るほか、防犯市民講座において被害防止対策の啓発を実施します。

・ 自転車盗対策

５月及び１１月の各 26 日を自転車盗難防止「ツーロックの日」とし、ワイヤーロックを配布しツーロックを呼び掛けるほか、自転車の安全利用イベント等において自転車盗難防止の啓発を実施します。

・ 子ども及び女性を対象とした犯罪対策

学校・園での防犯教室の開催や、保育所入所児童等への連れ去り防止標語「いかのおすし」「つみきおに」の指導を実施します。また、民間企業と連携し、女性を対象とした犯罪についての情報提供、啓発を実施します。

(3) 各区重点対策

各区においては、犯罪実態に即して重点的な対策を実施します。

※（２）重点犯罪対策、（３）各区重点対策の詳細は別添資料のとおり。

<参考>令和 6 年 2 月末の犯罪発生状況（暫定値）

	特殊詐欺	住宅対象侵入盗	自動車盗	自転車盗
認知件数	64 件	90 件	40 件	818 件
増 減	-37 件	+23 件	+2 件	+187 件
増 減 比	-36.6%	+34.3%	+5.3%	+29.6%
被害総額	約 1 億 5,200 万円	約 7 億 9,500 万円	約 1 億 1,900 万円	約 1,600 万円

※ 増減、増減比は前年同期比